

電波タイムズ

The Dempa Times

昭和25年6月28日第三種郵便物
発行所 株式会社 電波タイムズ
東京都港区新橋5丁目20番
電話 03(5473)5050 FAX(5473)5
大阪支社 支局中部
URL: http://www.dempa-times.co.jp

〈第三種郵便物認可〉 第5941号 (2)

「全国地域情報化推進セミナー」 2011 in 岐阜が開かれる

【名古屋】「全国地域情報化推進セミナー2011 in 岐阜」が10月27日と28日、岐阜市の岐阜グランドホテルで開催された。



全国地域情報化推進セミナー2011 in 岐阜
あしたへ夢をつなげるICT 岐阜会議

主催の挨拶をする全国地域情報化推進協会の齋藤理事長

市副市長が「全国各地で開催し28年の歴史を持つこのセミナーは岐阜県では2回目となる。医療をはじめ各分野でICTを活用した取り組みをしており、1300年以上続く鶴飼で知られる岐阜市の先進的な例が役立つことを願っている」と開会の挨拶をした。

実現、ICT分野における国際競争力の強化、教育・医療・環境分野などにおけるICT利活用の推進などに努めている」と話した。

を導入することにより自治体に意識改革をしてもらうのが狙いで、自由に選択できる環境の整備に努めている」と伝えた。

久野教授がコーディネーターとなって岐阜市、兵庫県豊岡市などのパネリストによるディスカッションもあつた。

基調講演として東京大学大学院の山本隆一准教授が「住民サービスとしての健康情報活用基盤」を紹介。「日本の医療健康情報のIT化率は高いが情報の活用は不十分。長期の治療では過去の情報を参考にする必要があるので個人情報保護により貴重な情報は廃棄されているのが現状。健診履歴のデータベース化と活用が望まれる」と語った。

「地域情報プラットフォーム」に対応した自治体クラウドでは経費削減だけでなく、業務・システムの効率化やシステム間の連携を通じたワンストップサービスの向上を実現した」と指摘した。

閉会挨拶では総務省東海総合通信局の安藤友裕局長が「少子・高齢化社会に向け、健康・医療などを重点に課題解決に役立つ取り組みが紹介された。ICTの利活用で元気な高齢者が増えるように願っている」と全国からの参加者に感謝した。

総務省東海総合通信局などから関係者・一般の約250人が参加した。

総務省地域力創造グループ地域情報政策室の濱島秀夫室長は「自治体クラウドの推進について」

28日には、東日本大震災の復旧、ICTによる緊急介護支援、岐阜市の総合防災情報システムの構築と運用などの事例が紹介された。

セミナー実行委員会会長の成原嘉彦岐阜

「自治体クラウド」

「スマートウェルネ